



世代と地域のギャップを超えた持続可能な共創を生み出す

TSUNAGARU NIPPON PROJECT

繋がる日本プロジェクト

01 Jun, 2025

<https://tsunagaru-nippon-project.jp>



Introduction



世代と地域のギャップを超えて、持続可能な共創の仕組みを構築すること
によって、日本社会全体の選択肢と可能性を無限に広げ、
持続可能性の実現に寄与するプロジェクト
「TSUNAGARU **NIPPON** PROJECT」
は、人々の強みを繋げ個々の選択肢と可能性も広げるためのプロジェクト



Background Project

— 背景 —

Current scenario:

年齢や地域を問わずに全国各地で日々行われている様々な活動を、目的ごと、課題ごと、地域ごと、世代ごと、で繋ぎ共創を生み出すことによってそれぞれの強みを活かし合うことで、目的の達成と課題の解決を、最短で最大化し、個々の選択肢と可能性を広げ、持続可能な未来へ繋げる



Project Team



代表

Chihiro Satomura

HEADQUARTERS
(OSAKA)



副代表

Yuko Koizumi

EAST JAPAN
HEADQUARTERS
(TOKYO)



副代表

Chie Miyagawa

WEST JAPAN
HEADQUARTERS
(NAGASAKI)



Deployment Area

— 展開地域 —



東日本エリア

- 北海道：旭川市、岩見沢市、函館市
- 東北：青森県、岩手県、仙台市、福島県
- 関東：笠間市、宇都宮市、那須町、川崎市

中日本エリア

- 北信越：新潟市、富山県、南砺市、砺波市、北杜市、長野県、長野市
- 東海：静岡県、安城市、名古屋市、三重県
- 関西：高石市、松原市、三田市、橿原市、和歌山県

西日本エリア

- 中国：岡山県、山口県
- 四国：鳴門市、愛媛県、松山市、砥部町、高知県、高知市
- 九州：北九州市、中間市、福岡市、長崎市、熊本県、宮崎県、那覇市、名護市

Project Objectives

— 目的 —



社会全体の「目的と課題」を繋ぎ共創を創出する

- 人口減少と、無人化・自動化・AI化、が加速される現代社会において、世代と地域を超えた共創の創出を仕組化する
- 地方における日本全国、世界各国との若年層関係人口創出について仕組化し持続化させる

若者たちの「活動」を繋ぎ共創を創出する

- 地域全体における世代を超えて共創する仕組みを構築し、若年層世代の「選択肢と可能性」を広げる
- 地域を超えた若者たちとの共創を創出する仕組みを構築し、大都市層の若者たちの才能を地域へ活かす

大人たちの「事業」を繋ぎ共創を創出する

- 目的や課題ごとの共創、目的や課題を超えた共創、を地域社会において持続的に生み出す仕組みを構築する
- 地域を超えた若者たちとの共創を構築する仕組みによって、地域企業・産業等の事業発展へ繋げる

Methodology

－ 手段 －

若者たちをつなぐ「32歳までの若者共同事業体」との連携

- 子供たちや若者たちひとりひとりの「選択肢と可能性」を広げ未来へ繋げるために、子供たちや若者たちが行っている様々な活動において共創を生み出すことによって、個々では実現が難しい目的の達成や課題の解決へ繋げるプロジェクトによって若者たちの共創を生み出す

大人たちをつなぐ「大人たちの共創コンソーシアム」との連携

- 大人たちが日本中で行っている様々な事業における、目的と課題、を繋ぎ強みを活かしかうことによって、それぞれの事業目的の達成や課題解決に繋げることによって生産効率を高めるプロジェクトによって大人たちの共創を生み出す

若者たちと大人たちをつなぐ「オーガナイザー＆コーディネーター」制度の確立

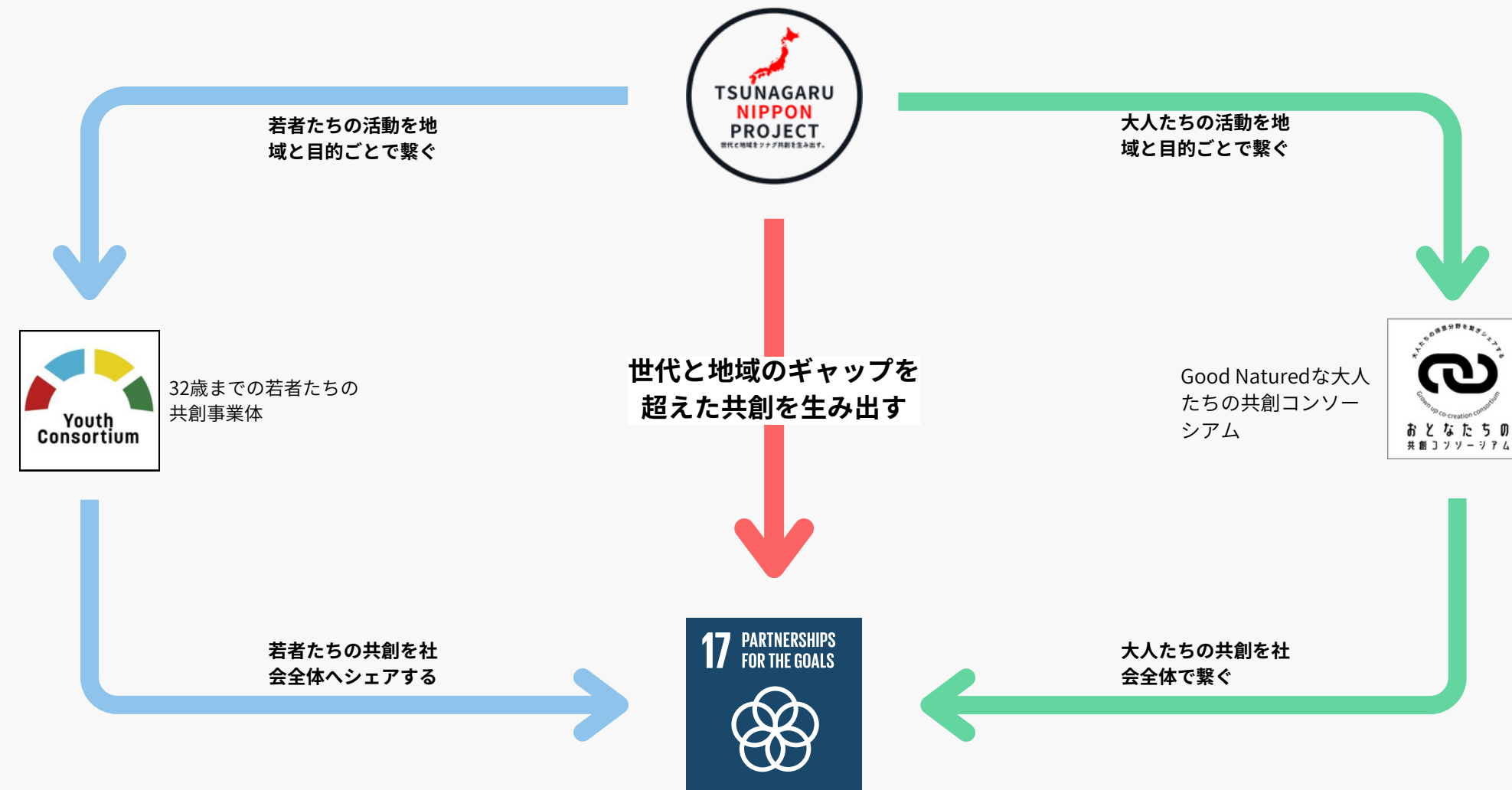
- 地域社会において大人たちとの共創を実現し、若者たちのネットワークを構築している、各地の若者たちをが世代を超えて共創を生み出す、TSUNAGARU NIPPON PROJECTの「オーガナイザー・コーディネーター」として制度化



Structure

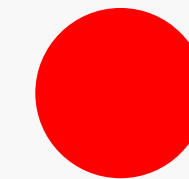
— 仕組 —

共創の循環を創出する



持続可能性の実現へ寄与する

若者世代の、地域・目的・課題、ごとに共創を生み出す仕組みと、大人たちの、事業目的・事業課題、ごとに共創を生み出す仕組みを構築し、世代と地域を超えて共創を生み出す持続的な循環を創出する



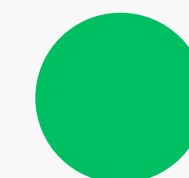
社会全体で共創を創出する

若者たち、大人たちの活動を地域と目的ごとで繋ぐ仕組みを創出する



若者たちの活動で共創を創出する

若者たちの活動を地域と目的ごとで繋ぐ仕組みを創出し選択肢と可能性を広げ未来へ繋ぐ



大人たち事業で共創を創出する

グッドネチャーな大人たちの事業を目的ごとで繋ぐ仕組みを創出し強みを活かし合う

System

— 推進体制 —

各地域で様々な活動を行い、大人たちとの共創関係を構築し、持続的に若者たちとの協力体制を構築している、オーガナイザーとコーディネーターたちが、地域ごとの共創と各地域を繋ぐ日本全体の共創を生み出す

📍 **東日本オーガナイザー：**
遠田悠也（岩見沢市）
江川 巧（喜多方市）
小泉優子（東京都）
安藤匠太（埼玉県）
納屋太一（東京都）

📍 **中日本オーガナイザー：**
太田智也（京都市）
里村千尋（大阪府）

📍 **西日本オーガナイザー：**
志村太一（北九州市）
塩川知良（津山市）
宮川智慧（長崎市）

統括コーディネーター・
エリアコーディネーター分布
※2025年5月末現在

(6)北信越エリア統括：高澤 遼
エリアコーディネーター：遠藤小夏（富山）、油谷駿杜（富山）、青木みずな（新潟）、和田憲知（福井）、田中愛咲（長野）

(8)関西エリア統括：山本夕鶴
エリアコーディネーター：野村昇生（滋賀）、片桐美海（大阪）、飯田貴将（大阪）、水嶋恋々（大阪）、梶川颯太（兵庫）、中広裕太（兵庫）、辻原ゆかり（兵庫）

(4)中国エリア統括：伏谷兼太郎（岡山）
エリアコーディネーター：坂東優毅（島根）、櫻井 紫（広島）

(6)九州エリア統括：萩原 愛（沖縄）
エリアコーディネーター：末廣和音（福岡）、佐保亜都夢（大分）、学生団体叶（大分）、松山匠（熊本）、高瀬千慧（沖縄）

(5)北海道エリア統括：齋藤香暖
エリアコーディネーター：岡田菜花（道央）星山皓士（道央）大室果瑚（道南）

(3)東北エリア統括：菅原宏太
エリアコーディネーター：羽賀優太（山形）、成田 恭（宮城）

(9)関東エリア統括：船岡佳生
エリアコーディネーター：畑田 昶（茨城）、福田愛華（栃木）、生田元慶（東京）、奥村泰至（東京）、出野雄大（東京）、三島大毅（東京）、渡邊すみれ（神奈川）、入江真穂（神奈川）

(3)東海エリア統括：藪内龍介
エリアコーディネーター：寺本朋矢（静岡）、鹿嶋心真（愛知）、

(4)四国エリア統括：畠中穂花
エリアコーディネーター：香川紘輝（徳島）、豊崎晟永（愛媛）、土谷薫輝（高知）

Products

— 直轄事業 —



リ：ジョン・クエスト プロジェクト

「世代を超えて地域を繋ぐ」をミッションに、世代を超えた地域の人々で共未来を創る「Co-LaboJAPAN PROJECT」と地域の未来を日本全国、世界各地の若者たちと繋ぐ「地域∞ミライ・プロジェクト」によって地域から日本を活性化させるプロジェクト



地域∞ミライ・プロジェクト

日本各地の若もたちと地域を繋ぎ、日本全体で若者たちの関係人口を創出する。



Co-Lab JAPAN プロジェクト

地域の人々が行っている様々な活動を、目的ごと、課題ごとに繋いで、地域内の共創を創出する。



ツナガル・ソーシャル・スペース・プロジェクト

世代を超えて、ツナガル場所と機会を提供するための、繋がるスペースとして、世代を超えた交流と共創を生み出す

Products

— 共創事業 —

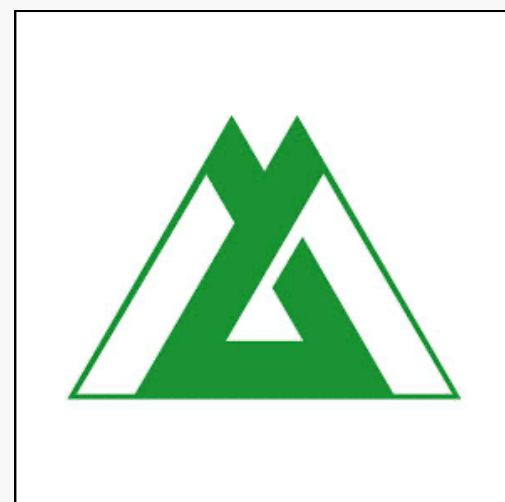
※一部抜粋



神奈川県川崎市

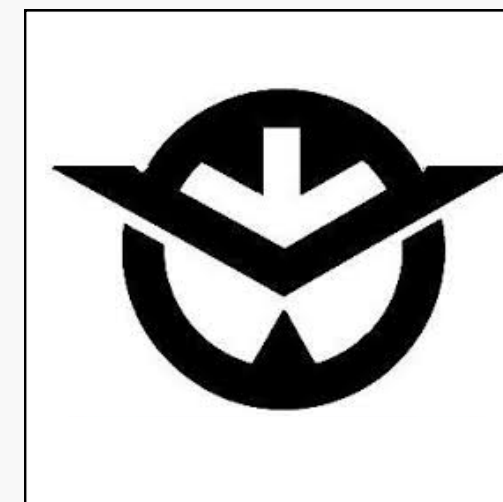
玉川河川敷の閑居美化に伴う実証実験として、スポーツイベント企業、大学生団体、との共創によって、実施。

その他、北海道、宮城、埼玉、東京、新潟、大阪、岡山、福岡、などへ拡大。



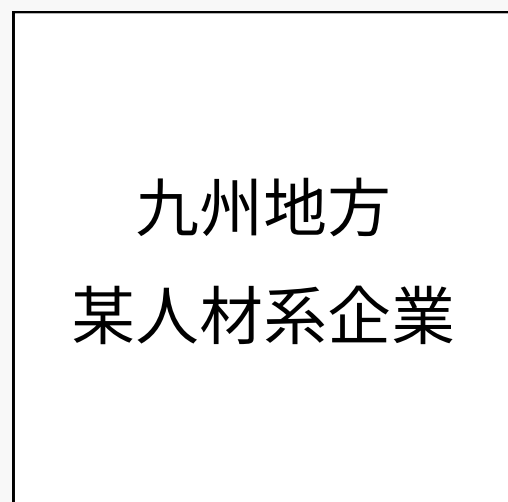
富山県

富山県の関係人口を若者世代で獲得するために、関西圏の学生たちと県内の企業を繋ぐ交流イベントを関西から開始。
2025年度は関東県の学生たちとの栗生会も開催決定。



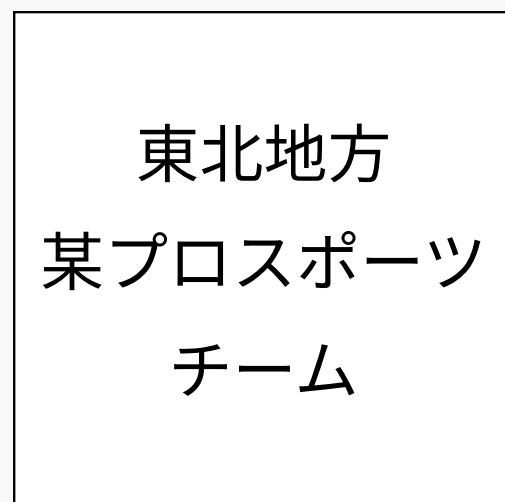
岡山県

県からの委託事業における関西にて開催されるイベントへ、関西圏の若者たち、学生たちが協力し参画。
企画から、集客、運営までをサポート。



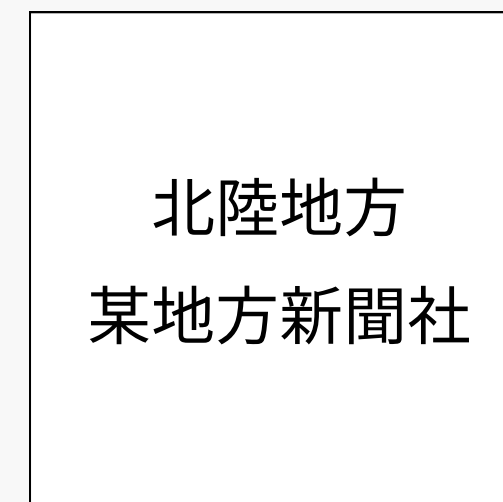
大学生集客サポート

九州の自治体が主催する関西の大学生向け就活イベントへ、地域の人材系企業を通じての依頼で、大学生の集客をサポート



新規サポーター開拓サポート

東北プロスポーツチームとのコラボレーションによって、地域自治体×学生団体共創イベントを開催。
新規サポーター獲得と地域住民の交流を実現する。



地域企業との交流イベント

地域の中初企業オーナーと関西圏の若者たちを繋ぎ、地域企業の活動について知る機会を創出sづつイベントを開催。

Sales Performance Analysis

— 実績（抜粋） —



日中スポーツ交流



つながる富山



つながる宮崎



サークル対抗バスケット



中間市大学生バスツアー



大学生鳴門市体験ツアー



福岡市旧市街地活性化



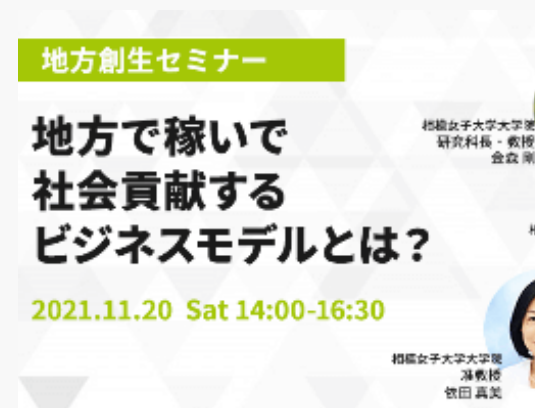
福岡県大学園祭



まちのコイン普及支援



ARスポーツ早慶戦



ハイブリッドセミナー



留学生オンライン交流会



オンラインビジネス交流



自治体・公共WEEK出展



川崎市モルックイベント



地域プロモーション



古民家再生

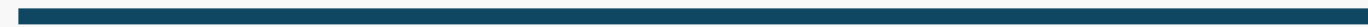


名球会野球教室



Conclusion

— 結論 —



人口減少が確定し、自動化・無人化・AI化などによる産業構造へ大きな変化がもたらされる社会において、日本社会の持続可能性、の実現は、各地域ごとにローカライズとカルチャライズされた、「世代と地域を超えた共創を創出する持続的な仕組化」、を日本全国で繋ぐことによって実現される



Contact Us

— お問い合わせ —

お問い合わせ

TSUNAGARU **NIPPON** PROJECT
事務局（合同会社シェアビー内）

Mail : contact@tsunagaru-nippon-project.jp
（公休日：火・水・祝祭日）

担当

東日本：小泉優子、江川 巧
西日本：宮川智慧、塩川知良